

令和4年4月18日

国土交通大学校からのお知らせ

～ 令和4年度都市局関係研修について ～

平素より、国土交通大学校の研修実施にあたりまして、多大なご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

本校は、国土交通省の総合的な研修機関として、国土交通行政に携わる国・地方公共団体・独立行政法人等の職員を対象に、効果的・効率的に職務を遂行いただくために必要となる専門分野の知識修得、行政能力の向上等を目的に各種専門課程の研修を実施しております。

都市局関係研修については、事業に関連する法令・制度をはじめとした基本科目、大学教授や民間事業者等による専門科目、まちづくり行政に直接携わっておられる自治体等担当者による具体的な取組事例の紹介の他、課題研究として具体地区における課題と解決方法等について、班別討議や報告書作成、全体発表を行うゼミナール等を実施しております。

令和3年度におきましては、新型コロナウイルスの感染拡大防止等の観点から、オンラインによる研修を実施し、全国各地から国・地方公共団体等の職員に受講いただき、施策立案や業務遂行のための知識・知見及び最新の動向について修得していただきました。

令和4年度につきましては、コロナウイルス感染対策を行った上で、集合研修やハイブリッド研修（研修期間を集合とオンラインにより構成されたもの）を中心の実施を計画しております。

今後とも、受講生のスキル向上に繋がるよう努めて参りますので、各種研修をご活用くださいますようお願い申し上げます。

【お問い合わせ先】

国土交通大学校 計画管理部

都市計画科 相澤・丸茂

直通：042-321-6947

FAX：042-321-7081

e-mail：col-keikakukanri2@gxb.mlit.go.jp

令和4年度 都市局関係研修一覧（国土交通大学校 都市計画科）

研修名 (※1)	実施時期	研修概要	対象者等	カリキュラム構成・受講生の声	テキスト代 (※3)
公園・緑化 【ハイブリッド】 (※2) ※募集を締め切っております。	5/9(月)～5/20(金)10日間 研修期間 オンライン (5/9(月)～5/13(金)5日間) 集合 (5/16(月)～5/20(金)5日間)	公園・緑化に関する法令等に関する専門知識の修得に加えて、フィールドワーク、課題研究を通じて、都市公園の質の向上・再生・活性化を図るための実践的な手法を学べる研修です。	国交省、他府省、都道府県、政令指定都市、特別区、市町村又は独立行政法人等の職員で、 ① 地方整備局の係長級及び同等の職にある者 ② ①と同程度の能力を有すると認められる者 〈定員 50名〉	① 都市公園・都市緑化に関する基本法令、予算、制度等についての基本知識の修得 ② 都市環境の改善及び都市の防災性の向上等、今日の都市が直面している課題の解決に資するこれからの都市公園・緑地のあり方、都市公園における適切な維持管理等について、具体都市の事例紹介等を交えた専門知識、知見の修得 ③ 課題研究による都市公園・都市緑化に関する課題抽出、問題解決能力の向上 ●受講生の声「都市公園や都市緑地の基本を修得することができ、今後の公園緑地や街路樹等の維持管理・整備に活かすことができる。」等	31,000円
歴史まちづくりによる地域活性化・観光振興【集合】 ※募集中(〆切:4月22日(金))	6/6(月)～6/10(金)5日間 研修期間 集合 (6/6(月)～6/10(金)5日間)	歴史まちづくり、文化財保護、観光振興等に関する専門知識の修得に加えて、フィールドワーク、課題研究を通じて、これからの歴史まちづくり・観光のあり方についての実践的な手法を学べる研修です。	国交省、他府省、都道府県、政令指定都市、特別区、市町村又は独立行政法人等の職員で、 ① 地方整備局の係長級及び同等の職にある者 ② ①と同程度の能力を有すると認められる者 〈定員 30名〉	① 歴史まちづくり、文化財保護、観光に関する行政、施策等についての基本知識の修得 ② 歴史まちづくりの意義、文化財保護・環境保全や官民連携等、これからの観光・歴史まちづくりのあり方について、具体都市の事例紹介等を交えた専門知識、知見の修得 ③ 課題研究による歴史的風致の維持・向上に関する課題抽出、問題解決能力の向上 ●受講生の声「歴史まちづくりに大きく関与してきた講師から実際の取り組みやこれからのまちづくりや観光のあり方の方向性についての知見を学ぶことができ、仕事を進めていくうえで大変参考となった。」等	23,000円
景観・屋外広告物行政【良好な景観による地域活性化】【ハイブリッド】 ※募集中(〆切:4月22日(金))	6/21(火)～7/1(金)9日間 研修期間 オンライン (6/21(火)～6/24(金)4日間) 集合 (6/27(月)～7/1(金)5日間)	景観・屋外広告物に関する専門知識の修得に加えて、フィールドワーク、課題研究を通じて、良好な景観の保全・再生、まちの魅力向上を図るための実践的な手法を学べる研修です。	国交省、他府省、都道府県、政令指定都市、特別区、市町村の職員で、 ① 地方整備局の係長級及び同等の職にある者 ② ①と同程度の能力を有すると認められる者 〈定員 45名〉	① 景観法、屋外広告物法等基本法令、景観の基礎理論、景観と屋外広告物デザインのあり方等、景観・屋外広告物行政に必要な基礎知識の修得 ② ランドスケープデザイン、色彩計画、住民参画による景観とまちづくり等、具体都市の事例紹介等を交えた専門知識、知見の修得 ③ 課題研究による景観・屋外広告物行政に関する課題抽出、問題解決能力の向上 ●受講生の声「景観の基礎理論、景観法・景観行政の講義を通じて、景観というものは何かを改めて理解した上で、今後の業務を行うことができる。」等	18,000円
街路・都市交通施設 【ストリートデザインと交通まちづくり】【ハイブリッド】 ※5月募集開始予定	8/30(火)～9/9(金)9日間 研修期間 オンライン (8/30(火)～9/2(金)4日間) 集合 (9/5(月)～9/9(金)5日間)	まちづくりと都市交通の戦略に係る専門知識の修得に加えて、フィールドワーク、課題研究を通じて、街路・都市交通施設の整備、再構築に関する実践的な手法を学べる研修です。	国交省、他府省、都道府県、政令指定都市、特別区、市町村又は独立行政法人等の職員で、 ① 地方整備局の係長級及び同等の職にある者 ② ①と同程度の能力を有すると認められる者 〈定員 50名〉	① 街路事業、街路に関する都市計画、都市交通についての基礎知識の修得 ② 交通結節点計画、連続立体交差事業等の活用方策、新たな都市交通戦略の検討、これからの街路・都市交通のあり方について及びまちの活力の維持、増進について、具体都市の事例紹介等を交えた専門知識、知見の修得 ③ 課題研究による街路・都市交通施設に関する課題抽出、問題解決能力の向上 ●受講生の声「街路や都市交通施設について、幅広い視点や関連分野から学ぶことができ、駅周辺の整備計画を検討していくにあたり、大変参考になった。」等	34,000円
土地利用計画【都市の将来像の描き方と実現手法】【ハイブリッド】 ※6月募集開始予定	9/26(月)～10/7(金)10日間 研修期間 オンライン (9/26(月)～9/30(金)5日間) 集合 (10/3(月)～10/7(金)5日間)	土地利用計画制度やコンパクトシティ、防災まちづくりに関する専門知識の修得に加えて、課題研究を通じて人口減少下における持続可能な地域の創造のための実践的な手法を学べる研修です。	国交省、他府省、都道府県、政令指定都市、特別区、市町村又は独立行政法人等の職員で、 ① 地方整備局の係長級及び同等の職にある者 ② ①と同程度の能力を有すると認められる者 〈定員 60名〉	① 土地利用計画制度に関する法制度や運用の現状・課題等についての基礎知識の修得 ② コンパクトシティ、スマートシティ等、都市計画を巡る課題や解決策等について、具体都市の事例紹介等を交えた専門知識、知見の修得 ③ 課題研究による土地利用に関する課題抽出、問題解決能力の向上 ●受講生の声「都市計画、土地利用にかかわる幅広い講義内容で、様々な視点からの土地利用の課題や実践事例を知ることができた。」等	41,000円

研修名 (※1)	実施時期	研修概要	対象者等	カリキュラム構成・受講生の声	テキスト代 (※2)
都市再開発 【ハイブリッド】 ※ 7月募集開始予定	10/19 (水)～10/28 (金) 8日間 研修期間 オンライン (10/19 (水)～10/21 (金) 3日間) 集合 (10/24 (月)～10/28 (金) 5日間)	都市再開発に必要な法令、助成制度、権利変換計画等の専門知識の修得に加え、フィールドワーク、課題研究を通じて、地域の課題を捉えた、都市再開発による魅力あるまちづくりを図るための実践的な手法を学べる研修です。	国交省、他府省、都道府県、政令指定都市、特別区、市町村、独立行政法人等又は団体の職員で、 ① 地方整備局の係長級及び同等の職にある者 ② ①と同程度の能力を有すると認められる者 〈定員 35名〉	① 都市再開発事業に関する基本法令等、基礎知識の修得 ② 再開発事業の初動期から権利変換計画、管理・運営等について、具体都市の事例紹介等を交えた専門知識、知見の修得 ③ 課題研究による都市再開発に関する課題抽出、問題解決能力の向上 ●受講生の声「都市再開発の講義全般を通じて、市街地再開発に関する知見を修得でき、今後、地元との協議に活用することができる。」等	24,000円
都市行政〔ストック時代の都市経営戦略・官民連携まちづくり〕 【ハイブリッド】 ※ 8月募集開始予定	【標準コース】 11/7 (月)～11/18 (金) 10日間 研修期間 オンライン (11/7 (月)～11/11 (金) 5日間) 集合 (11/14 (月)～11/18 (金) 5日間)	【標準コース】 民間主導の官民連携まちづくり、エリアマネジメント等に関する専門知識の修得に加え、フィールドワーク、課題研究を通じてまちの将来像を共有し官民連携でまちづくりを図るための実践的な手法を学べる研修です。	国交省、他府省、都道府県、政令指定都市、特別区、市町村、独立行政法人等又は団体の職員で、 【標準コース】 ① 地方整備局の係長級及び同等の職にある者 ② ①と同程度の能力を有すると認められる者 〈定員 60名〉 【トップマネジメントコース】 ① 副市区村長又はこれらと同程度の職にあると認められる者 〈定員 20名〉	【標準コース】 ① リノベーションまちづくりやエリアマネジメント、公共空間の利活用等による「居心地良く歩きたくなる」空間の創出等、地域の空間資源を活用し、エリアの再生を図る民間主導の官民連携まちづくりに関する知識の修得 ② 先進都市における官民連携まちづくりの取組に関する知見の修得 ③ 課題研究による地域主導で持続可能な都市経営の実現に向けた官民連携まちづくりに関する課題抽出、問題解決能力の向上 ●受講生の声「講師陣の最新のプロジェクトや考えに触れることができ、更新された情報を一挙に揃えて伝えてくれるという点が最大の売りだと感じた。」等	42,000円
	【トップマネジメントコース】 11/10 (木)～11/11 (金) 2日間 研修期間 集合 (11/10 (木)～11/11 (金) 2日間)			【トップマネジメントコース】 ① 持続可能な都市経営の概論と民主主導の官民連携まちづくりの実践論 ② 先進都市における官民連携まちづくりの取組に関する知見の修得 ③ 今後の都市経営に関するマネジメント能力の向上	5,000円
区画整理 【ハイブリッド】 ※ 10月募集開始予定	1/17 (火)～1/27 (金) 9日間 研修期間 オンライン (1/17 (火)～1/20 (金) 4日間) 集合 (1/23 (月)～1/27 (金) 5日間)	土地区画整理に必要な法令、税制、換地計画等の専門知識の修得に加え、フィールドワーク、課題研究を通じて、地域の課題を捉えた、土地区画整理によるこれからのまちづくりを図るための実践的な手法を学べる研修です。	国交省、他府省、都道府県、政令指定都市、特別区、市町村、独立行政法人等又は団体の職員で、 ① 地方整備局の係長級及び同等の職にある者 ② ①と同程度の能力を有すると認められる者 〈定員 45名〉	① 土地区画整理事業に関する基本法令や事業の概説、税制、他事業との連携方策等についての基本知識の修得 ② 換地計画、土地評価から換地処分、清算・登記までの手続、都市再開発との一体的施行、建築物の移転と補償方策等について具体都市の事例紹介等を交えた専門知識、知見の修得 ③ 課題研究による区画整理に関する課題抽出、問題解決能力の向上 ●受講生の声「特に換地計画、土地評価の講義については、演習もおりまぜながら基本的な知見を修得でき、本市で実施予定の事業に資することができる。」等	28,000円

※1 研修募集の通知は、各都道府県・政令市・中核市毎の窓口課あてに、本校教務課より送付しております。

※2 ハイブリッド研修とは、研修期間を集合とオンラインにより構成した研修です。

※3 新型コロナウイルスの感染状況により実施手法を変更する可能性があります。

※4 テキスト代は、昨年度実績を基にした見込額であり、本年度実施に際しては増減する場合がございます。なお、別途送料がかかります。

【お問い合わせ先】国土交通大学校 計画管理部

都市計画科 相澤・丸茂

直通：042 (321) 6947

e-mail : col-keikakukanri2@gxb.mlit.go.jp